

華レン大学との交流会に向けて



広州日本人学校中学部では、年に二度、現地の華レン大学の学生と交流を行っています。一度目の交流会は6月に華レン大学を訪問しました。今月11月27日(水)は二度目の交流会で華レン大学の学生を招待する交流となります。現在、5つのグループに分かれて準備を進めています。「古文・和歌・漢詩」グループは俳句作り体験。「日本の国技」グループは柔道の道着の着方や技、礼儀作法の紹介&蹴鞠体験。「忍者」グループは折り紙で手裏剣づくりを体験&忍術の体験。「日本の方言クイズ」グループは全国各地の方言をクイズ形式で紹介。「日本の祭り」グループは和太鼓実演&日本の祭りの風物詩ヨーヨー釣りの体験を予定しています。来年開催予定の2020年東京オリンピック・パラリンピックについても全ての人々に夢を与える大会を目指し、世界へ向けての日本の取り組みをプレゼンテーションでアピールします。最後には1年生から3年生まで中学部全員でアンジェラ・アキさんの「手紙~拝啓一五の君へ~」の三部合唱を披露します。今回の交流会の目的は、自国の文化・伝統に誇りをもって共に生きていこうとする態度を育み、日本語・中国語・英語を用いて、日常会話や情報交換などを行うことで、コミュニケーション能力を高めることです。日本の伝統文化を中国の学生に紹介する活動を通して、生徒たちがグローバルな社会の一員として視野を広げるとともに、国境を越えて自他を尊重し、明るい未来を創造していくきっかけになってほしいと思います。

広州日本人学校では、「外国人英語指導助手」を募集しています。
jsgjsg@jsgcn.com へお問い合わせください。